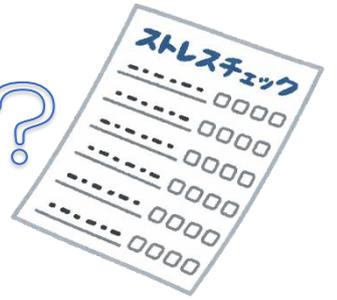




ストレスチェック

してみませんか？



こころの不調は自分では気づきにくいことも・・・
 「少し疲れているだけ」など見過ごしていると、
 うつ病などの心の病気に進展してしまうことがあります。
 まずは心の状態をチェックしてみましょう。

| 最近1か月の状態についてお答え下さい。 | いいえ | ときどき | しばしば | いつも |
|---------------------|-----|------|------|-----|
| ①疲れが残って目覚めが悪い | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ②午前中は能率が悪い | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ③何となく疲れて身体がだるい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ④身体の事があれこれ気になる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑤仕事に追い立てられる感じがする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑥ちょっとしたことでイライラする | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑦特に理由もなく不安になる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑧人の輪に溶け込めず、孤独に感じる | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑨気分がすっきりせず、うっとうしい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑩考えがまとまらず判断に迷う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑪好きなことにも気が乗らない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑫ぐっすり眠れない | 1 | 2 | 3 | 4 |
| ⑬食欲がない | 1 | 2 | 3 | 4 |

| 評価 | 女性(点) | 男性(点) |
|-----------|-------|-------|
| 低ストレス群 | ～16 | ～14 |
| やや低ストレス群 | 17～20 | 15～18 |
| やや高ストレス群 | 21～24 | 19～22 |
| 高ストレス群 | 25～39 | 23～39 |
| 病的な高ストレス群 | 40～ | 40～ |

合計点数 点



高ストレス群以上に該当する人は
 早めに相談機関に御相談ください。

このチェック表は、Hitachi Mental Health Scale を活用しています

☎ 心の健康に関する相談窓口

| 相談窓口 | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 出雲保健所 心の健康支援課 0853-21-1653 ○保健師による相談(随時) ○精神科医師によるこころの健康相談 (予約制)毎月1～2回 受付時間：平日 8：30～17：15 | 出雲市 健康増進課 0853-21-6976 福祉推進課 0853-21-6905 各行政センター 市民サービス課 (平田)0853-63-5780 (佐田)0853-84-0118 (多伎)0853-86-3111 (湖陵)0853-43-1215 (大社)0853-53-3116 (斐川)0853-73-9112 |

その他の様々な相談窓口や精神科医療機関に関する情報は、
 出雲保健所や島根県立心と体の相談センターのホームページを
 ご覧ください。



出雲保健所「心の健
 康に関する情報」



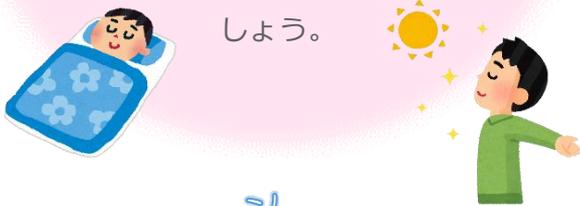
心と体の相談センター
 「相談機関一覧」

ストレスと上手に付き合うために

気づかないうちにストレスや疲れがたまっていることも・・・
日頃から「セルフケア」で自分を大切にし、こころの抵抗力を高めましょう。

起床時間を決め、 生活リズムを整える

生活リズムの乱れは、心身の疲労につながります。毎朝決まった時間に起きるように心がけましょう。起きたら朝日を浴び、体内時計をリセットしましょう。

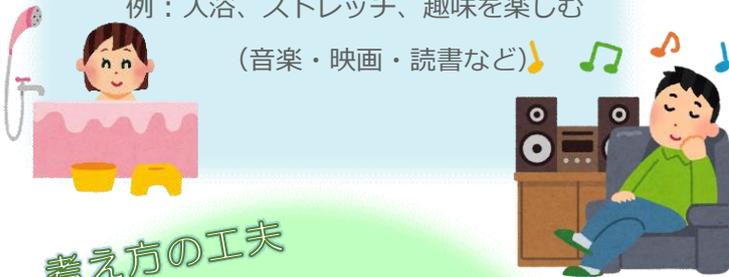


リラクゼーション

気分転換や休息を 意識する

自分が「楽しい」「気持ちが良い」と思えることをリストアップし、リラックスする時間を作りましょう。

例：入浴、ストレッチ、趣味を楽しむ
(音楽・映画・読書など)



考え方の工夫

考え方のクセを意識する

「〇〇すべき」「(何でも)自分に責任がある」「他人の言葉・態度を深読みしてしまう」等の考え方のクセがあると、ストレスを感じやすくなる可能性があります。そのような思考の時は「ま、いいか」と声に出してみましよう。



生活習慣の見直し

栄養バランスの 良い食事をとる

食事は栄養バランスを考えて、さまざまな食品をとりましょう。たんぱく質や、ビタミン・ミネラルなどを積極的に摂りましょう。



たんぱく質

ビタミンB群

ビタミンC

カルシウム・
マグネシウム

適度な運動をする

ウォーキングなどの適度な運動はストレス解消に効果があります。まずは、1日10分多く歩くことから始めてみてください。日中の運動による適度な疲労感によって、質の良い睡眠を得ることに効果があります。



気づいたら、早めに対応を

誰かに相談し、話を聞いてもらうことで、こころがラクになることがあります。悩みは一人で抱え込まずに、身近な人や、相談機関に相談してみましよう。



令和3年8月作成

【作成】出雲圏域精神保健福祉協議会自死総合対策に関する部会（出雲圏域自死総合対策連絡会） / 出雲市自死対策検討委員会
出雲圏域健康長寿しまね推進会議 こころの分科会

【事務局】島根県出雲保健所心の健康支援課（☎0853-21-1653）

出雲市役所健康増進課（☎0853-21-6976）

